

実務経歴証明書

① 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

熊本県指定登録機関
公益社団法人 熊本県建築士会 様

② — 住所・所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
■■ビル▲階

③ 株式会社〇〇建築設計事務所
代表取締役所長
証明者 登録 太郎 印

④ 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
〔 担当(株) 〇〇建築設計事務所〇〇部 免許一郎 〕
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

⑤ — 免許申請者との関係 申請者が所属する建築士
事務所の開設者

⑥

下記の者が申請した(二級・木造)建築士免許申請書に添付された実務経歴書は、
事実と相違しないことを証明します。

記

⑦ 1 免許申請者氏名 建築 一夫

⑧ 2 建築実務経験
建築実務経験期間の合計: 〇 年 〇 月

⑨ 建築実務の内容:
・ 専用住宅(木造2階建て、延べ面積140㎡)の新築工事監理の補助を担当。
・ 店舗(木造2階建て、延べ面積150㎡)の基本設計・実施設計の補助を担当。
・ 事務所(鉄骨造2階建て、延べ面積200㎡)の設計と条件の整理を担当。

備考

- この実務経歴証明書は、実務経歴書毎に作成してください。
- 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証明してください。
- 「(二級・木造)」とある部分は、該当するものを○で囲んでください。
- 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。

この実務経歴証明書は「実務経歴書」毎に作成ください。

- 証明年月日を和暦でご記入ください。
- 証明者が所属する(建築士事務所、法人、行政・独立法人、教育・研究機関)の住所・所在地を正確に都道府県から番地、ビル名等までご記入ください。
- 以下の1~3の証明者の自署または記名・押印ください。
 - 建築設計事務所の場合(押印は代表者印に限る)※自署の場合は押印不要
 - 申請者が所属する建築士事務所の開設者
 - 申請者が所属する建築士事務所の管理建築士
 - 申請者が所属する建築士事務所の所属建築士
 - 建築設計事務所以外の法人の場合(押印は代表者印に限る)※自署の場合は押印不要
 - 申請者が所属する法人の代表者
 - 申請者が所属する法人の代表権を持つ役員
 - 行政・独立行政法人の場合(押印は所属長の公印に限る)※自署の場合は押印不要
 - 申請者が所属する行政・独立行政法人の部署等の公印を有する所属長
 - 教育・研究機関の場合(押印は公印または役職印に限る)※自署の場合は押印不要
 - 申請者が所属する教育機関の学長(校長)または学部長・研究科長
- 「③証明者」が所属する【1)~4)】の電話番号を市外局番からご記入ください。また、お問合せをすることがありますので、日中連絡可能な電話番号がありましたらご記入ください。
- 免許申請者との関係をご記入ください。
- 該当するものを○で囲んでください。
- 免許申請者の氏名をご記入ください。
- 実務経歴書に記入された「建築実務経験期間の合計」をご記入ください。
- 実務経歴書に記入された「実務経験の対象となる業務の内容」を簡潔にご記入ください。